

令和5年度第2回愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会 議事概要

- 開催日時 令和6年3月14日(木) 午後4時30分から午後5時45分
- 開催方法 オンラインにより開催

1 議題

(1) 愛知県アレルギー講演会及び研修会について

資料1に沿って、ばんたね病院事務局から説明。委員からは、「非常に活発なディスカッションができてよかった」「当初、大人とこどもの内容を混ぜた企画はどうかと思っていたが、全体像を理解してもらえるとという意味で、他ではできない、この企画の魅力である。来年度も継続してほしい」という発言があった。

(2) 令和6年度に向けて拠点病院としての取り組みについて

資料2に沿って、ばんたね病院事務局から説明。今年度新たに開催する医療従事者向け実践セミナー案について、委員から反対意見なく、承認された。

2 報告

(1) 令和5年度アレルギー疾患医療に関する調査結果について

(2) 令和5年度愛知県アレルギー疾患医療拠点病院の取り組みについて

令和5年度免疫アレルギー疾患患者に係る治療と仕事の両立支援モデル事業報告

(3) 県における令和6年度の取り組みについて

【委員発言要旨】

○移行期の就労の問題もそうだが、小児科だと「自立支援」という言い方もあり、患者さん自身が自分の病気のことをきちんと理解出来ているかというのが、特に心臓病などでは問題になっている。雇用主側、企業への啓発はすごく必要だと思っており、アレルギー疾患対策基本法の中で、国レベルで対応して欲しいと思っている。

○アレルギーに関する研究や医療が進んで、赤ちゃんや乳幼児では、アレルギーに困っているという話が少ないが、親自身がアレルギーだったり、花粉症がひどかったりと、大人の困りごとが多いと思っている。そういう場合には藤田医科大学ばんたね病院を紹介している。